

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年12月4日(2014.12.4)

【公開番号】特開2014-123994(P2014-123994A)

【公開日】平成26年7月3日(2014.7.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-035

【出願番号】特願2014-73135(P2014-73135)

【国際特許分類】

H 04 W 80/10 (2009.01)

H 04 W 88/02 (2009.01)

【F I】

H 04 W 80/10

H 04 W 88/02

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月16日(2014.10.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インターネットプロトコル(IPP)マルチメディアサブシステム(IMS)ネットワークノードによって実行される方法であって、前記方法は、

IMS協調セッションのための協調セッション制御シグナリングを第1のWTRUから受信することであって、前記第1のWTRUは、前記IMS協調セッションの制御装置である、ことと、

前記協調セッション制御シグナリングが劣化していることを検出することと、

前記協調セッション制御シグナリングが劣化しているという条件で、

協調セッション制御移転要求を第2のWTRUに送信することであって、前記協調セッション制御移転要求は、前記IMS協調セッションの制御を受信するための、前記第2のWTRUへの要求を示すことと、

応答を前記第2のWTRUから受信することであって、前記応答は、前記協調セッション制御移転要求の受け入れを示すことと、

前記IMS協調セッションのための協調セッション制御シグナリングを前記第2のWTRUから受信することと
を備える方法。

【請求項2】

前記第2のWTRUは、リモートパーティとのIMSメディアフローを有する、請求項1の方法。

【請求項3】

前記協調セッション制御移転要求および前記応答は、セッション開始プロトコル(SIP)メッセージである、請求項1の方法。

【請求項4】

協調セッション制御を前記第2のWTRUに移転することをさらに備える、請求項1の方法。

【請求項5】

前記協調セッション制御移転要求は、前記IMS協調セッションの識別子、前記IMS

協調セッションのメディアフローの識別子、前記第1のWTRUの識別子、および前記第2のWTRUの識別子の1つまたは複数を含む、請求項1の方法。

【請求項6】

インターネットプロトコル(IP)マルチメディアサブシステム(IMS)エンティティであって、

協調セッション制御移転要求をIMS対応の無線送受信ユニット(WTRU)に送信するように構成される送信機であって、前記協調セッション制御移転要求は、既存のIMS協調セッションの制御を受信するための、前記WTRUに対する要求を示す、送信機と、

応答を前記WTRUから受信するように構成される受信機であって、前記応答は、前記協調セッション制御移転要求の前記WTRUの受け入れを示す、受信機と

を備えたIMSエンティティ。

【請求項7】

前記IMSエンティティは、WTRUからの、前記既存のIMS協調セッションの制御シグナリングの劣化または喪失に応答して、前記協調セッション制御移転要求を開始するよう動作する、請求項6のIMSエンティティ。

【請求項8】

インターネットプロトコル(IP)マルチメディアサブシステム(IMS)エンティティによって実行される方法であって、前記方法は、

協調セッション制御移転要求をIMS対応の無線送受信ユニット(WTRU)に送信することであって、前記協調セッション制御移転要求は、既存のIMS協調セッションの制御を受信するための、前記WTRUに対する要求を示すことと、

応答を前記WTRUから受信することであって、前記応答は、前記協調セッション制御移転要求の前記WTRUの受け入れを示すことと

を備える方法。

【請求項9】

前記IMSエンティティは、WTRUからの、前記既存のIMS協調セッションの制御シグナリングの劣化または喪失に応答して、前記協調セッション制御移転要求を開始する、請求項8の方法。